

屋内スポーツ施設  
プール電気音響システムのご提案  
～簡単操作、ハウリング対策、明瞭性アップ～



## お困りではありませんか？その1

残響が多くて  
スピーカーの音が  
よく聞こえない



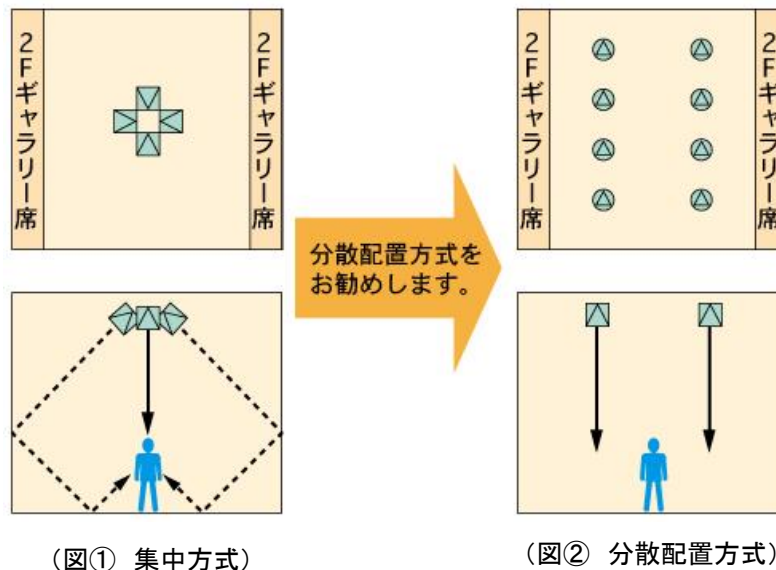
プール施設の音の悩みを解決！  
TOAのソリューション1

## スピーカーの音をハッキリと聞かせるには、スピーカーの分散配置がお勧めです。

一般的なプール施設は、音響システムにとっては体育館と並んで  
厳しい空間のひとつです。たとえば、平土間(直方体)形状の大き  
な空間、高天井、水面さらには採光のための大きな窓ガラス面など、  
いずれも反射音の要因となるものばかりで、拡声の明瞭性を著しく  
悪化させてしまうからです。

こういった平土間形状の大空間でポピュラーなスピーカーレイア  
ウトは、天井中央にセンタークラスターを吊り下げる「集中方式」(図  
①)と天井面に均等にスピーカーを設置する「分散配置方式」(図  
②)がありますが、拡声に関してお勧めするのは図②の「分散配置方  
式」です。

「集中方式」は、直接音とそれに大幅に遅れて到来する反射音の  
ために、とりわけアリーナ中央付近で音の集中するケース(音の特  
異点)が多く、音響調整にも熟練を要するのに対し、「分散配置方  
式」は天井面で吸音処理を施す事ができれば、比較的容易に音響  
調整することができ、全体使用の多いプール施設の場合は特にお  
勧めです。



## お困りではありませんか？その2

①ハウリングする



②水泳教室の指導ができない。  
プールサイドで  
手軽に操作しながら  
指導したい

③ワイヤレスが  
途切れる

プール施設の音の悩みを解決！  
TOAのソリューション2

### ①カンタン操作のハウリング サプレッサー

- 簡単なボタン操作で、使用前にハウリングしにくい状態に設定。
- 使用中に突然ハウリングしても、自動的にカット。
- プールなどの大空間に適した音質を手軽に作れます。



デジタルオーディオプロセッサー  
DP-M3

### ②簡単・コンパクトな サテライトミキサー

- 割込みリモート入力機能を搭載しているので、調整室内メインミキサー、プールサイドワゴン内にサテライトミキサーという使い方をすれば、プールサイドで操作を完結させることが可能です。
- 誤操作やいたづらを防ぐセキュリティカバーを付属。



ステレオミキサー  
M-200

### ③信頼性バツグンのTOA 800MHz帯 ワイヤレスシステム

- ワイヤレスマイクは高出力(6mW)で、通達距離も驚きの長さ。(屋内で約60m、屋外で約100m)
- アンテナ感度とマイク出力の切替機能を充実した、混信に強いシステムです。
- 電池も長持ち(約10時間、6mW時、マンガン乾電池1本使用時)。
- 同一空間での多チャンネル使用にも対応可能(最大30ch)。



ダイバシティタイプ  
ワイヤレスチューナー  
WT-1824



ハンド型  
ワイヤレスマイクロホン  
WM-1220



ワイヤレスアンテナ  
YW-550



ツーピース型  
ワイヤレスマイクロホン  
WM-1320

## 分散配置方式の電気音響システム

- 割り込みリモート機能を搭載したM-200を2台使用したシステム。調整室へ行かずに、プールサイドの簡単なワゴンだけでシステム操作が完了できます。
- デジタルオーディオプロセッサ DP-M3は、簡単な操作でハウリングを素早く抑えます。
- DP-M3は、イコライザーやコンプレッサーなどの基本機能も搭載しており、きめ細かな音場調整にも便利です。

